

新型コロナウイルス感染症の検査を受けた後に気をつけること

2020年3月10日

東京都健康安全研究センター



1 新型コロナウイルス感染症の検査を受けた後の過ごし方

新型コロナウイルス感染症の疑いがありPCR検査の結果が分かるまでは、家庭等では次のことに注意しましょう。

○ 公共交通機関の利用は控え、自宅で過ごしましょう

- 検査結果が分かるまでは、職場への出勤や学校への登校、福祉サービス等の利用や公共交通機関の利用は控え、自宅で過ごしましょう。

○ マスクを着用しましょう

- マスクは常に着用しましょう。マスクがない場合に咳やくしゃみをするときは、口と鼻をティッシュや手で覆い咳やくしゃみをしましょう。その後は、流水と石鹸で手を洗うかアルコール消毒液で手指消毒をしましょう。
- マスクの表面には触れないようにし、マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- 使用したマスクやティッシュは療養している部屋のごみ箱に入れ、ビニール袋の口を縛って捨てましょう。

○ 部屋を分けて過ごしましょう

- 可能であれば、家族や他の施設利用者とは部屋を分けて過ごし、食事や寝る時も別室にしましょう。部屋を分けることが難しい場合には、2m以上の距離を保つことや仕切り・カーテン等を設置することで、陽性だった場合のウイルスによる飛沫感染を少しでも減らすことができます。

○ 健康状態を毎日確認しましょう

- 毎日体温測定をしましょう。体調や症状が悪くなった時には検査を受けた医療機関に電話連絡し、新型コロナウイルスの検査を既に受けていることを伝えてください。

2 検査を受けた方の家族や施設職員等が注意すること

○ ケアする人は可能な限り限定した人にしましょう

- 身の回りの世話がが必要な場合、検査結果が分かるまではケアする人をできるだけ1人に決めましょう。心臓や肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などは感染が疑われる方のケアをするのは避けましょう。

○ ケアする際の注意事項

- 検査を受けた方が過ごす部屋に入る時はマスクを着用しましょう。部屋から出た後は、手洗いをこまめに行うかエタノールで手指消毒をしましょう。手を拭くタオルは使い捨ての紙タオル等が望ましく、布タオルを使う場合、共有は避けましょう。また、食器、箸等の共有は避けましょう。

○ ケアする人も検査結果が分かるまでは、毎日体温を測定し健康確認をしましょう。